



北海きたえーるで行われた入学式(4月2日)

平成27年度

# 入学式挙行

## 期待と緊張の新入生2,055名

平成27年度の入学式が4月2日、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」で行

われた。今年度は、学部学生1部名、合わせて2,055名の新生を迎えた。

式典では、学長の式辞、学部長・研究科長・機関長の紹介、本学吹奏楽団の演奏と混声合唱団「リコー」のリードによる学歌、学生歌、新入生歌が斉唱され、厳粛なうちに無事終了した。新入生は、緊張と期待が入り混じった面持ちで式典に臨んでいた。

開拓者精神(キーワードは自立と自律)を建学の精神とする本学は、1952(昭和27年)に有為な人材育成のために学校法人北海学園が設置した、北海道で初めての4年制私立大学であり、北海道短期大学(1950年設置)を母体とします。創基以来、拡充を図り、全学で約8500人が学ぶ総合私立大学に成長しました。昨年、結成60周年を迎えた同窓会・豊平会の会員は多士済々、優に8万人を超え、建学の担い手として全道一円は元より、全国各地で多様な分野において活躍し

### 木村和範学長 入学式式辞(要旨)

## 入学を祝して

96年(1650年)は、その著『方法序説』の冒頭で「良識は世で最も公平に配分されたものである」と言っています。ここに「良識」とは「正義」として、真と偽を区別する能力を指します。皆さんには、本学で得た学識に裏付けられた良識ある人間に成長してほしい、そして本学における学びを未来への備え(future ready)としてほしいと切に願っています。教員と事務職員は、この願いを形にするために力を合わせます。教員は「研究なくして教育なく、教育なくして研究なし」という教育理念と研究理念の実現に意を用い、人生の意味や目的を一緒に考えます。事務職員は、教育支援と研究支援に徹し、皆さんの主体的な学びを手助けします。

### 平成27年度 入学者数

学部	学科	入学者	研究科	
			入学者	入学者
経済	1部 経済学科	341	経済学研究科(修士課程)	3
	2部 地域経済学科	134	経済学研究科(博士課程)	1
経営	1部 経営学科	184	経営学研究科(修士課程)	3
	2部 経営情報学科	155	経営学研究科(博士課程)	1
法	1部 法律学科	302	法学研究科(修士課程)	1
	2部 政治学科	185	法学研究科(博士課程)	3
人文	1部 日本文化学科	109	文学研究科(修士課程)	1
	2部 英文化学科	47	文学研究科(博士課程)	1
工	1部 社会環境工学科	82	工学研究科(修士課程)	1
	2部 建築工学科	96	工学研究科(博士課程)	1
	3部 電子情報工学科	82	法務研究科(専門職学位課程)	5
	4部 生命工学科	53	1部計	1,517
	5部 生命工学科	53	2部計	512
			大学計	2,029
			大学院計	26
			大学・大学院計	2,055

### 主な記事

- 2面 教育振興会 寄付のお礼と監査報告
- 3面 平成27年度 学部長・研究科長・機関長
- 4面 研究室の窓 工学部・山ノ井高洋教授
- 5面 文化遺産をたずねて 旧永山武四郎邸新棟つきまぶ郷土資料館
- 6面 新学部長・研究科長に聞く!
- 7面 私の学び 大学院経営学研究科博士後期課程3年 太田晴美氏
- 8面 就職・入試インフォメーション

## 春の叙勲 本学から2名受章

政府は4月29日付で「2015年春の叙勲」受章者4087人を発表した。本学関係者が、三上英昭法務研究科教授が「裁判官功労」により瑞宝小綬章を受章し、北倉公彦名誉教授が「瑞宝章」は国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたる従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人に授与される。三上教授、北倉教授の略歴等は次の通り。



瑞宝重光章 法務研究科 三上英昭教授

【略歴】 昭和19年12月1日夕張市生まれ。昭和42年3月中央大学法学部法律学科卒業、昭和44年4月から昭和54年3月までの期間に静岡地方裁判所、横浜家庭裁判所、横浜地方裁判所、旭川地方・家庭裁判所、東京地方裁判所で判事を務め、昭和54年4月から昭和62年3月までの期間に東京地方裁判所、釧路地方・家庭裁判所、札幌地方裁判所で判事を務める。その後、昭和62年4月札幌地方裁判所部総括判事、昭和63年4月札幌高等裁判所事務局長、平成5年3月東京地方裁判所部総括判事、平成9年11月最高裁判所司法研修所教官(刑事裁判所司法研修所教官)、平成12年4月札幌地方裁判所長、平成15年8月から札幌法務局所属公証人、平成17年4月本学大学院法務研究科教授に就任。

【教育活動】 主な担当講義である「法曹倫理」では、法曹界を目指す学生が将来法曹になったときに備え、自分ができる法曹を目指すのか、いざ法曹としての志について、先輩法曹の経験談を聴くなどして学ぶことを主眼とし、同時に、過誤事例を学ぶことにより、将来同じような過ちに陥ることのないような心構えを持つよう指導。「刑事実務演習」では、実際の事件記録等を利用して、実務の運用、それぞれの場面における法曹三者の役割等を学ぶことにより、いわば実務で実際に運用されている刑事訴訟法などを講じ、未来の法曹界の担い手を育成するため尽力されている。



瑞宝小綬章 北倉公彦名誉教授

【略歴】 昭和19年10月25日生まれ。昭和42年3月帯広畜産大学畜産学部酪農学科卒業、昭和44年7月北海道大学大学院農学研究科農業経済学専攻博士課程中退、昭和44年7月帯広畜産大学助手を務め、同年8月に北海道開発局へ出向、平成10年8月北海道地域農業研究所研究員に就任の後、平成11年4月酪農学園大学環境システム学部教授を経て、平成12年本学経済学部教授に就任、平成22年開発研究所長、平成25年3月停年退職。同年4月から名誉教授。

【教育・研究活動】 北海道における農業・農村に関する実証的研究を主体に、併せて中国農業に関する研究も行い、平成20年「中国における農民專業合作社制度の検討」農民的酪農の展開に向けて、「酪農家激減地域における酪農生産維持発展に関する研究」西興部村を事例にした論文を発表。大学では農業経済学について、食料問題、農産物貿易、農業政策、農業経営、農協などに関する基礎知識や理論を講じ、学部・大学院教育に尽力された。

**アルプス文化史** 越境交流生成  
 踊共二編 小林淑恵 経済学部教授 他共著  
 「入国モ」思想と表象に注目し、越境交流生成の過程でアルプス地域文化の諸問題を切り分け、アルプスを軸としたヨーロッパ諸地域・アルプス独自の現象を捉える。定価(本体二、七〇〇円+税)

**歴史はくり返すか** 近代日本経済史入門  
 市川大祐 経済学部教授 著  
 シリーズ 社会・経済を学ぶ  
 欧米技術の導入・消化、国際競争やフレキシブルな対応を要するようになった日本経済史を概観した入門書。現在の経済社会を考察する素材となる一冊。定価(本体三、〇〇〇円+税)

**物語ベルギーの歴史**  
 ヨーロッパの十字路  
 松尾秀哉 法学部教授 著  
 国王とその周りの人々にスポットをあて、大國の侵略や多量の諸問題に悩まされたが、時に戦い時には妥協や合意の道を探ってきた、ベルギーの人々の歩みを探る。定価(本体八四〇円+税)

**言葉の窓から見える風景**  
 英語を手がかりに言葉の世界を探る 上野誠治 人文学部教授 著  
 現代英語の文法と語法からゲルマン語の子音変化まで、言葉の世界を広範囲に眺める言語学・英語学論集。さまざまな言語現象の背後に潜む原理や規則性を探究する。定価(本体二、五〇〇円+税)

**導きとしてのユダヤ哲学**  
 ヒラリー・バトナム著 佐藤貴史 人文学部准教授 訳  
 現代アメリカ哲学の礎を築いたバトナム実践的なユダヤ教義であったが、自身の無神論的哲学と宗教的信の間の矛盾をいかに真摯に思考してきたかを語ったエッセイ。定価(本体二、五〇〇円+税)

**アフリカ系アメリカ人という困難**  
 奴隷解放後の黒人知識人と「人種」 大森一輝 人文学部教授 著  
 アメリカ黒人にとって種は「種」であり「絆」でもあった。「果てあること」の種と絆、苦悩や喜びの中で自立の道筋を模索する諸相を八人の知識人の生きざまで読み解く。定価(本体二、五〇〇円+税)

**つながりと権力の世界史**  
 小沢弘明 山本明代 秋山晋吾 編 仲松優子 人文学部教授 他共著  
 近現代の日本が経験した西洋史や世界史研究を批判的に継承しながら新たな方向を模索する。論議的・社会的・文化的なつながりと権力を視座として世界史を捉える。定価(本体三、五〇〇円+税)

教育振興会 寄付のお礼と監査報告

教育振興会に平成26年度も多くの個人や法人、団体から寄付をいただきました。皆様の尊いお志にたいして衷心よりお礼申し上げます。平成26年度寄付者で芳名と、教育振興資金収支決算報告書および監査報告書は次の通りです。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付者ご芳名

個人(敬称略) 10万円未満 木村和範 50万円以上100万円未満 木村和範 10万円以上50万円未満 奥田仁、真柄祥吾、他匿名1名 金額非公開 匿名1社 平成26年度寄付金合計 5,975,000円 (寄付金累計) 27,808,587円

平成26年度 北海学園大学教育振興資金 収支決算報告書 収入の部 支出の部 寄付寄付金 決算額 備考

監査報告書 平成27年5月8日 監査人 藤野正太郎 氏 石嶋 芳臣 氏 藤野 啓子 氏 鈴木 育雄 氏



学校法人北海学園は、これまで、国際交流振興資金による学生派遣事業等の推進の他に、第一種奨学金(経済困難に陥り、第一種奨学金(経済困難に陥り、第二種奨学金(激甚災害による家計激変学生が対象)、第三種奨学金(篤志寄付者の意向に叶う学生が対象)という3種類の奨学金(以下「奨学金」)を給付してきました。今年度から

教育振興 『4本の矢』

は、森本教育振興資金を原資とする第4種奨学金がこれに加わり、特に学業成績が優れた学生に支給されることになりました。さらにまた、同窓会(豊平会)が奨学金を支給し、これまで以上に、本学の教育振興に力を添えてくださることにになりました。このように、従来からの奨学金と本学教育振興からの奨学金との、今

卒業証書・学位記授与式

平成26年度卒業証書・学位記授与式が3月21日、北海道立総合体育センター「北海」で挙行了。

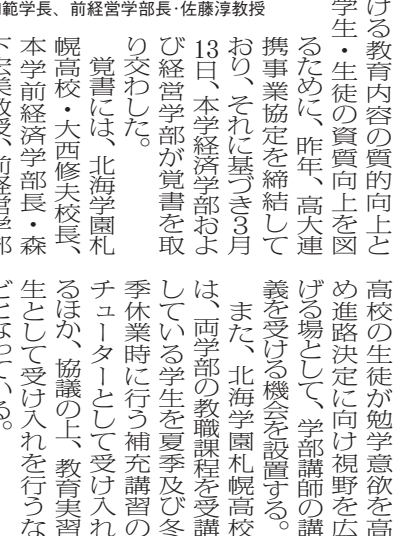


卒業証書・学位記が授与された

平成26年度 卒業生数/修士・博甲・博乙・法務博数 学部 学科 26年度卒業生数(9月期) 累計

名塩良一 氏 感謝状贈呈

学校法人北海学園は、顕著な貢献を果たされた寄付者に対して、森本正夫理事長と学長の連名による感謝状をお渡ししています。平成26年度は、名塩良一 氏(豊平会)副会長と三上英昭 氏(法務研究科教授)の2名に、深甚の感謝を込めて感謝状をお渡ししました。ここに感謝状の贈呈をご報告することにも、お二人にたいして重ねて衷心よりお礼申し上げます。



3月13日の調印式。左から本学前経済学部長・森下宏美教授、北海学園札幌高校・大西修夫校長、木村和範学長、前経営学部長・佐藤淳教授

単位互換協定締結

本学大学院経済学研究科(以下、研究科)と北海道大学大学院農学院(以下、学院)は、3月6日、単位互換協定を締結した。これにより、学院および研究科の大学院生が互いに相手研究科の授業科目を履修し、単位を修得することが認められることとなった。

本学経済学部経営学部と北海道札幌高等学校 高大連携事業覚書調印

本学と北海学園札幌高等学校は交流を深め、双方における教育内容の質的向上と学生の生徒の資質向上を図るために、昨年、高大連携事業協定を締結しており、それに基づき3月13日、本学経済学部および経営学部が覚書を取り交わした。

名誉教授の称号授与

本年3月31日付をもって退職された高原一隆先生(元経済学部教授)、向田直範先生(元法学部教授)、リチャード・デニス・キザール先生(元法学部教授)、池内静司先生(元文学部教授)、井上真蔵先生(元文学部教授)、杉本博之先生(元工学部教授)、山下晴康先生(元工学部教授)、須田最雄先生(元法務研究科教授)の、永年に亘る教育研究、大学運営、社会活動のご功績に対して、本学名誉教授の称号が木村和範学長より授与された。

高原一隆 名誉教授 【略歴】昭和53年立命館大学大学院社会学研究科応用社会学専攻博士課程単位取得、平成13年経済学博士(立命館大学)、昭和56年、昭和62年札幌商科大学(昭和59年に札幌学院大学と改称)和59年に札幌学院大学と改称)商学部助教授、昭和63年、平成11年札幌学院大学経済学部助教授、平成11年、平成15年、MCA学院専攻専任講師、昭和59年、昭和62年札幌学院大学総合学部教授、社会科学部教授(兼任)、平成15年本学経済学部教授(地域経済論を(担当))および大学院経済学研究科教授(地域経済論特講義IIなどを担当)

向田直範 名誉教授 【略歴】昭和51年北海道大学大学院法学研究科法専攻博士課程単位取得、昭和51年、昭和61年本学法学部講師、助教授、平成元年教授(経済法を(担当))、平成10年大学院法学研究科教授(個別経済法特論を(担当))、平成14年学生部長、平成20年法学部長

池内静司 名誉教授 【略歴】昭和47年上智大学大学院法学研究科法律専攻博士課程退学、法学修士(上智大学)、昭和47年、昭和59年本学法学部専攻専任講師、助教授、(民法)と(担当)、昭和61年大学院法学研究科教授(民法債権特論など(担当))

須田最雄 名誉教授 【略歴】昭和45年北海道大学理学部物理学卒業、昭和61年工学博士(北海道大学)、昭和48年、昭和53年札幌工業高等学校助手、昭和53年、平成2年北海道大学応用電気研究所助手、平成2年、平成3年本学工学部助教授、平成3年教授(電子物性など(担当))および大学院工学研究科教授(量子電子工学特論など(担当))

山下晴康 名誉教授 【略歴】昭和45年北海道大学理学部物理学卒業、昭和61年工学博士(北海道大学)、昭和48年、昭和53年札幌工業高等学校助手、昭和53年、平成2年北海道大学応用電気研究所助手、平成2年、平成3年本学工学部助教授、平成3年教授(電子物性など(担当))および大学院工学研究科教授(量子電子工学特論など(担当))

須田最雄 名誉教授 【略歴】昭和47年上智大学大学院法学研究科法律専攻博士課程退学、法学修士(上智大学)、昭和47年、昭和59年本学法学部専攻専任講師、助教授、(民法)と(担当)、昭和61年大学院法学研究科教授(民法債権特論など(担当))

須田最雄 名誉教授 【略歴】昭和47年上智大学大学院法学研究科法律専攻博士課程退学、法学修士(上智大学)、昭和47年、昭和59年本学法学部専攻専任講師、助教授、(民法)と(担当)、昭和61年大学院法学研究科教授(民法債権特論など(担当))

須田最雄 名誉教授 【略歴】昭和47年上智大学大学院法学研究科法律専攻博士課程退学、法学修士(上智大学)、昭和47年、昭和59年本学法学部専攻専任講師、助教授、(民法)と(担当)、昭和61年大学院法学研究科教授(民法債権特論など(担当))

須田最雄 名誉教授 【略歴】昭和47年上智大学大学院法学研究科法律専攻博士課程退学、法学修士(上智大学)、昭和47年、昭和59年本学法学部専攻専任講師、助教授、(民法)と(担当)、昭和61年大学院法学研究科教授(民法債権特論など(担当))



前左から高原一隆名誉教授、向田直範名誉教授、木村学長、杉本博之名誉教授、山下晴康名誉教授、後左から佐藤信経経済学部長、草間秀樹法学部長、リチャード・デニス・キザール名誉教授、井上真蔵名誉教授、郡司淳人文学部長、真柄祥吾工学部長(池内静司名誉教授、須田最雄名誉教授は都合により授与式を欠席)



研究室の窓

工学部教授 山ノ井 高洋

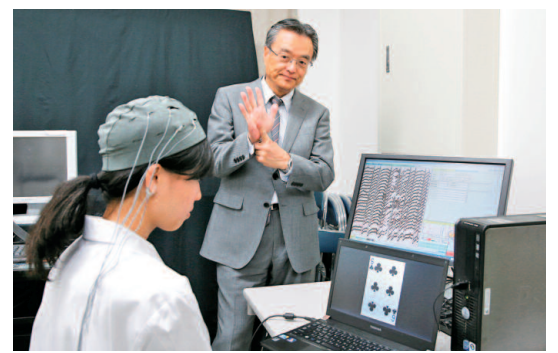


ヒトが目で見た情報は脳内でどのように処理されているのか。私の研究室では、工学研究科のハイテク・リサーチ・センターにおける研究の一環として約15年にわたり、脳波計測とそのデータ解析によってこのメカニズムの解明を行ってきた。そして今年3月、一つ大きな研究成果を国内の学会に発表し、3月19日付け北海道新聞の夕刊にも取りあげられた。

浮かべたカードを脳波で当てるというもの。その判別率が90%を超え、10種類以上の対象物を区別できたことは画期的なことだと自負しています。

思い浮かべたカード 脳波で判別

それまでの研究では、ヒトが向きを示す文字「上」「下」「左」「右」あるいは記号「>」「<」「↑」「↓」を黙読する際の脳波を計測した結果、逆の向きを表す文字や記号、例えば「右」と「左」、「↑」と「↓」を黙読した時の脳波が反転(対称的)になることを発見しました。この反転をスイッチとして応用できると考え、脳波でロボットを動かすブレイン・コンピュータ・インターフェイス(BCI)への応用も試みてきました。



視覚情報処理実験室にて脳波でカードを当てる実験に取り組む



人文学部准教授 井野 葉子

『紫式部日記』の紫式部は、他人に心を閉ざした憂愁の人である。ところが『紫式部集』に残された夫藤原宣孝との贈答歌を見ると、宣孝の前では明るく積極的で勝負な紫式部像が浮かび上がってくる。宣孝の求愛をばっさり切ったり、宣孝をなだめずかしたり、派手な夫婦喧嘩を繰り返してはみた。彼女が心を閉ざす前の姿が、さながら宣孝の力量だった。

ピックアップ

紫式部の旦那さま

権様も粗末な身なりにせよとはおっしゃるまい」と言いつつ、紫の袴に白い狩衣、下には派手な山吹色、息子には摺り模様の袴に青い狩衣、下には紅を着せて、華やかに連れ立って参詣し、見る者を仰天させた。派手好きで目立ちたがり屋、神仏をも恐れぬ大胆不敵



経済学部教授 佐藤 信



未来展望

安倍内閣の下で「農協改革」がすすめられている。2015年2月12日の安倍内閣施政方針演説では、「現行の中央会制度の廃止や会計士による監査の義務づけ等による農協組織の転換が提起された。安倍総理にあっては、「強い農業を創るための改革、農家の所得を増やす

「農協つぶし」という批判が、法改正も含む「農協改革」案は重大な問題点を有している。農協法第8条の改正だ。現行では、組合は「営利を目的としてその事業を行ってはならない」とある。それが、事業性を実現し、農業所得の増大に最大の配慮をしなければならなくなる。地域医療をはじめ農村の住民生活を支えてきた農協事業を、経済機能に特化する法案だ。協同組合の本質が解体される恐れがある。「農協改革」の核心はここにある。

在外研修 報告

工学部教授 原井 憲一

工学部教授 原井 憲一 昨年4月1日から1年間の在外研修の機会をいただいた。当初、予定していた研修先エコール・デ・ボザール(ル・マン/フランス)の受け入れが担当の先生の異動で突然キャンセルされ、出発を目前に学長を始め事務の方々に大変なご迷惑をお掛けしましたが、結果的に予想以上の充実した研修内容となりました。

フランスの田舎町ゆえに 可能となった共同作業

フランスの田舎町ゆえに可能となった共同作業。この一年の滞在で、不便を感じたことは一度もありません。それ以上に、この施設を通じて近隣組織(学校や劇場、地元企業など)や住民の協力を得て、様々な活動(大規模な制作や通常開けられない場所での発表など)を行うことができました。充実した。ただ、この



地元紙「Ouest-France」に掲載された記事。ピアセに設置した作品の前にて筆者(左から5番目)と協力者

経営学部グローバル人材育成セミナー 経営学部グローバル人材育成セミナーとして5月15日、50番教室において、札幌市平成27年度大学提案型共同研究報告会が開催された。これは、本学経営学部・内藤永教授と浦野研究教授を含む4人の研究者と札幌市経済局の共同研究事業チームで行われた。

海外商談会で学生が通訳 経営学部は今後も継続して学生通訳を派遣していく。経営学部は今後も継続して学生通訳を派遣していく。韓教授は「小保万さん個人に焦点をあてた野次馬的な取りあげ方になっていった」と指摘し、「小学生のうちから、正しい報道を見抜く力を養うメディアリテラシーの取り組みが必要」と述べた。

第34回法学部カフェ 第34回法学部カフェは5月18日、「ムーミンとイッタラの国」フィンランドの教育と題し、60番教室で開かれた。話し手はフィンランド大学合同北海道事務所代表のユハ・トゥイスク氏、聞き手は法学部・五十嵐素子准教授。北海道とほぼ同じ人口のフィンランドは、人口が少ないが故にみな平等という考えで教育が行われる。教育費は無料、教師は「第三の親」と言われるほどの存在である。参加者は、日本と比較しながら、興味深く聞いていた。

第33回法学部×地域連携カフェ メディアスクラム「集団的過熱取材の何が問題か？」をテーマとした第33回法学部×地域連携カフェが3月7日、D20番教室で開かれた。話し手は、STAP細胞論文問題で大きく注目された小保万晴子氏の弁護士である三木秀夫氏、聞き手は法学部・韓永學教授。社会の関心が高い犯罪や事故において、メディアが多量の記者やカメラを出し、当事者や家族、周辺関係者などを過度に取材し、大きな被害をもたらすのがメディアスクラム。三木弁護士はSTAP細胞論文問題においてこれを体験し「事実上の社会的抹殺状況。反論の機会も与えられなかった」と振り返った。この問題の報道について

第33回法学部×地域連携カフェ 第33回法学部×地域連携カフェ。右から聞き手の法学部・韓永學教授、話し手の三木秀夫弁護士、店長・樽見弘紀教授

# 文化遺産 たずねて No.3 旧永山武四郎邸新棟 つきさつ郷土資料館 (札幌市)



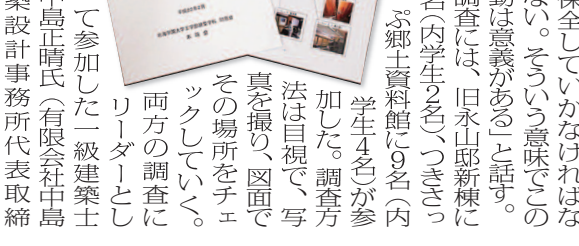
右が旧永山武四郎邸、左は木端会が調査を行った新棟で昭和12年頃に三菱鉱業セメント社員寮として付設された(札幌市中央区北2条東6丁目2番地)



旧永山邸新棟2階ロビー



▲旧永山邸調査たずねてのメンバー  
▲木端会新棟の調査報告書



▲木端会が調査した新棟の調査報告書

本学工学部建築学科の同窓会「木端会」が、札幌市内にある歴史的建造物の保全予備調査(老朽度調査)を行っている。これまでに「旧永山武四郎邸新棟」(平成22年2月実施)と、「つきさつ郷土資料館」(平成24年12月実施)の2棟を手掛けた。

旧永山武四郎邸は、屯田兵の生みの親ともいわれた第2代北海道庁長官・永山武四郎が明治10年代前半に私邸として建てたもの。全体が重厚で簡素なデザイン、洋風応接室と書院座敷が隣り合わせなど和洋折衷様式を取り入れたこの建物は、以後の北海道明治期の特色ある住宅建築の先駆けとなった。

それにつながる北側の2階建ての棟は、昭和12年頃に三菱鉱業セメント株式会社社員寮として付設された。現在この資料館は、昭和三十八年(平成元年)に陸軍北部軍司令部官邸として建てられた、赤レンガの2階建て洋館。昭和25年から58年まで北海道大学の月寒学寮として使用されたのち、札幌市が国から譲り受けた。

つきさつ郷土資料館は、昭和16年に陸軍北部軍司令部官邸として建てられた、赤レンガの2階建て洋館。昭和25年から58年まで北海道大学の月寒学寮として使用されたのち、札幌市が国から譲り受けた。現在この資料館は、昭和三十八年(平成元年)に陸軍北部軍司令部官邸として建てられた、赤レンガの2階建て洋館。

木端会が歴史的建造物保全に貢献  
木端会が歴史的建造物保全に貢献。文化財の指定を受けるためには歴史やデザイン性、設計者、優れた技術が使われているかなど総合的に判定される。白鳥氏は「指定される」と断言し、今後の保全計画策定のための参考にしようという。文化財の指定を受けるためには歴史やデザイン性、設計者、優れた技術が使われているかなど総合的に判定される。白鳥氏は「指定される」と断言し、今後の保全計画策定のための参考にしようという。

木端会会長・白鳥健志氏(右)と同会員・中島正晴氏



木端会会長・白鳥健志氏(右)と同会員・中島正晴氏



重厚感あるレンガ造りのつきさつ郷土資料館(札幌市豊平区月寒東2条2丁目3番地9号)



木端会のメンバーと学生9名でつきさつ郷土資料館の調査

調査した1棟の建物は、まだ文化財の指定は受けていないが、将来、その公算は大きい。調査の目的は、歴史建築物の適切な維持保全に向けて、改修が必要な箇所や範囲などを把握して札幌市に報告し、今後の保全計画策定のための参考にしようという。文化財の指定を受けるためには歴史やデザイン性、設計者、優れた技術が使われているかなど総合的に判定される。白鳥氏は「指定される」と断言し、今後の保全計画策定のための参考にしようという。

参加した一級建築士の中島正晴氏(有限会社中島建築設計事務所代表取締役)が、旧永山邸新棟の調査報告書を作成した。報告書には、調査の経緯、調査の結果、今後の保全計画策定のための参考にしようという。文化財の指定を受けるためには歴史やデザイン性、設計者、優れた技術が使われているかなど総合的に判定される。白鳥氏は「指定される」と断言し、今後の保全計画策定のための参考にしようという。

## 同窓会 木端会

- 設立: 1983年(昭和58年)2月
- 会員: 北海学園大学工学部建築学科卒業生
- 会員数: 約4千人
- 支部の創設: 建築学科第一期卒業生が誕生して11年後、故郷田舎から卒業生同士、ネットワークをつくらせて仕事や人生に活かすべく「同窓会」を設立。「木端会」という名は君らは卒業したときは大工の端っくれ(木端)で、切磋琢磨して一人前の大工(技術者)になって欲しい」と、故郷棟教授が付けた。
- 活動: 毎年、総会・懇親会を開催し、学生も招いて互いの親睦を深める。また、社会貢献活動として、平成22年から歴史的建築物の状況調査を行っている。

## 自著を語る

経済学部教授 市川大祐

この本は本学経済学部で初めは断片を断片として集めていた。経済学部の小田清先生からお話をいただいた時は、すでに経済史の教科書については名著が数多く出されている中で、まだ自身の研究を単著にまとめたという状況が私にあって教科書を出す意

## 経済史への入り口を柔らかく解説

味はあるかしばらく悩み、初めは断片を断片として集めていた。経済学部の小田清先生からお話をいただいた時は、すでに経済史の教科書については名著が数多く出されている中で、まだ自身の研究を単著にまとめたという状況が私にあって教科書を出す意

## 法学部 岡本直貴

政治学 准教授 岡本直貴  
岡本と申します。専攻及び担当科目は「経済法」です。独立禁止法と競争政策、とりわけ国際競争力に対する独立禁止法の適用如何という問題を研究しております。教育においては、ゼミにおいて元気のいい1年生に囲まれ、ささぐ今後が楽しみな展開です。この上ない学園環境の中で、今後とも研究と教育に邁進していきたいと考えております。

## 法学部 松浦和宏

政治学 准教授 松浦和宏  
本年度より法学部に着任致しました。英語講義やライティングの授業を担当しております。生まれは東京。その後愛媛と仙石で育ち、大学院進学と同時に札幌にた札幌での生活も気付けば8

## 工学部 小幡卓司

社会環境工学 教授 小幡卓司  
本年度より工学部に着任致しました。専門は橋

## 電子情報工学科 菅原滋晴

電子情報工学科 准教授 菅原滋晴  
今年度から電子情報工学科に着任しました。

## 歴史はくり返すか

歴史はくり返すか 近代日本経済史入門 市川大祐 著 日本経済評論社 2015年

## 平成27年度 新任教員あいさつ

法務研究科 (法科大学院) 松久三四彦  
法曹を目指し日夜勉強に励んでいる法科大学院生のみならず、最も効率よく民法を学び、広い深い視野をもった良き隣人、良き社会人として巣立っていかれるよう、微力を最大限発揮すべく、教育研究に専心したいと思っております。人的にも物的にも大変素晴らしい環境を備えた北海学園大学の教育研究生活を心から楽しみにしています。

## 経営学部 大内修吾

経営学 准教授 大内修吾  
四月より経営学部に着任致しました。大内修吾です。三十七年間の公立学校教員を定年退職し、母校北海学園大学で奉職出来ることを幸せに存じます。公民科教育法はじめ講義、演習を通して将来の教育者育成に全力で取り組みたいと思っております。

## 法学部 岡本直貴

政治学 准教授 岡本直貴  
岡本と申します。専攻及び担当科目は「経済法」です。独立禁止法と競争政策、とりわけ国際競争力に対する独立禁止法の適用如何という問題を研究しております。教育においては、ゼミにおいて元気のいい1年生に囲まれ、ささぐ今後が楽しみな展開です。この上ない学園環境の中で、今後とも研究と教育に邁進していきたいと考えております。

## 政治学 中條美和

政治学 准教授 中條美和  
北海道政治論を担当します。東京出身で大学院では熊本県の政治を研究しました。北海道は初めてですが、部外者の視点を生かして北海道政治を觀察・分析していきます。また、ゼミに留学し教えた経験から、大らかで素朴な土地柄が北海道と共通すると思ひ、北海学園の学生に教えるのが楽しみです。

## 電子情報工学科 菅原滋晴

電子情報工学科 准教授 菅原滋晴  
今年度から電子情報工学科に着任しました。



工学部長 真柄祥吾 教授

2学科体制 真柄先生 開発一辺倒から環 境に配慮した技術の習得を 目指して、土木工学科はカリ

工学部の特色は? 真柄先生 工学部は、昭和43 年に開設された土木工学科 と建築学科の2学科でスタ

新 学部長 研究 聞く!

今年度就任した工学 部長・真柄祥吾教授と、 経営学研究科長・佐藤芳 彰教授に抱負など

生命工学科 一期生が就活へ 教職員一丸となり広報活動

子情報工学科の人間情報系 と生命科学を融合した生命 工学科を新たに誕生させま

経営学研究科の特色は? 佐藤先生 研究分野は組織 経営、組織情報、組織心理と

12年度からは医療マネー ジメント履修モデルの講義 科目を整備しています。現在

毎日継続して研究すること 目標達成に向け支援します

置を行ってまいりました。さら に、学生の質保証のための改 革として、一つは履修を4単



経営学研究科長 佐藤芳彰 教授

資格を有し 本格的に3名の教員で行う複 数指導体制を導入しました。 一昨年度からは、博士課程の

吹奏 楽団 全日本大会出場

法政法律学科3年 佐竹真弥子

私たちが、吹奏楽団の金管8 重奏メンバーは、1月12日に 行われた第48回アンサン



府中の森芸術劇場にて北海サウンドを響かせた金管 8重奏メンバー(後列左側が筆者)

12年ぶり 2度目の切符

3月21日に行われた全 日本大会では「銅賞」といっ



まちプラ部前部長 森康平 人文学部 日本文化学科4年

本学サークル「まちプラ 部」の学生7人が、昨年11月 から豊平地区町内会連合会

まちプラ部と 町連の協働で 豊平地区AEDマップ作成



豊平地区 AED マップ



町連からまちプラ部に感謝状が贈呈さ れた。右から防災防火部副部長渡辺英雄 氏、森康平氏(人文学部4年)、奥村浩弥 氏(同学部2年)

地域の絆づくりの懸け橋と なったと評価。さらに5月 15日、この度のまちプラ部の 活動に対し町連から感謝状

2014年度 法学検定試験 団体ベシックコース 合格率第3位

「法学検定試験は、公益財 団法人日弁連法務研究財団 と公益社団法人商事法務研 究会が共同で組織した法学

学生 活動 Vol.12



表彰式の様子

関川純也氏へ 感謝状を贈呈

本学体育会OB連合会長と して、長年に亘りご尽力頂い



前列左が関川純也氏

感謝状文面は以下の通り。 「あなたはスポーツ振興に深

カナダ・レス大から交換教員 オオエ准教授着任

交流協定を締結しているカ ナダ・レスブリッジ大学か ら、本年度前期の交換教員と



オオエ・ディアナ准教授(左)と木村和範学長



「現在の仕事は？」  
 齊藤氏 新聞は主に販売所から配達員が読者の方々に届けていますが、私は販売部の内勤業務を担当し、販売所からの連絡を受けて納品の部数異動を行ったり、販



法学部法律学科(平成25年度卒・46期生)  
 齊藤 由希子  
 株式会社北海道新聞社 旭川支社販売部勤務

「どの様な就職活動をして、北海道新聞社に決めたのですか？」  
 齊藤氏 この会社を志望した理由は、いろいろありますが、幅広いビジネスフィールドが経験できると思っ

### 自分の軸を大切に就職活動

「学生時代の学びや活動で印象深かったこと、今に活かしていること、ありますか？」  
 齊藤氏 現地を見る、現場を体験するという機会が多かったと思います。一つは夏休み期間中、議員インターンシップに参加して、広い道議会議員について議

「入社して1年が過ぎました。」  
 齊藤氏 旭川から北見方面までが管轄区域内で約160の販売所があり、最初は名前を覚えるだけでも大変でした。昨年7月に先輩が異動になり、その仕事を引き継ぎましたが、最初はわからないことが多く、最近やっと慣れてきて余裕が出てきたところで

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

「就職活動の際、向き不向きを自分の主観で決めてはダメだと思いましたが、道内企業がいいなとは思っていましたが、就職から定年まで約40年働くことを前提に、その間に向上心を持って成長できることを軸に考えてこの会社に決めました。就職活動は今のまでの人生の中で一番頑張ったと思います(笑)。」

**【受付・予約方法】**  
 初めて利用する時は、医務室で予約してください。直接医務室に来て予約しても、以下の電話もしくはE-mailで予約しても構いません。なお、どちらのキャンパスでの利用を希望されるかについても予約の際に教えてください。

**【電話】**  
 ■豊平キャンパス 011-841-1161(内線2236)  
 ■山鼻キャンパス 011-841-1161(内線7710)

**【E-mail】**  
 hg-sdt@tyhr.hokkai-u.ac.jp  
 (メールの場合すぐにお返事できない場合もあります)

**【受付時間】**  
 ■豊平キャンパス：平日9:00～12:40/13:40～21:00  
 ■山鼻キャンパス：平日9:00～12:40/13:40～17:00

**【利用できる人】**  
 ○本学在学学生 ○在学生の家族(在学生に関する相談のみ)  
 ○本学の教職員(在学生に関する相談のみ)

**学生生活の悩みは 学生カウンセリング室へ**

「新年度が始まりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。新入生の皆さんの中には、新しい生活を満喫している方もいれば、新しい環境に馴染めず戸惑いを感じている方もいらっしゃるかもしれません。大学にはそうしたことを相談できる学生カウンセリング室があります。皆さんがこれまで過ごしてきた小中高校で「この相談室」と呼ばれていたのが、大学では「学生相談室」になります。そこで相談に応じては迷い、悩み、葛藤することになります。

「大学生として過ごす時期というものは、初めて親元を離れて自立をしたり、自分の将来について吟味・選択したり、あるいは、決まった時間に登校して決まった教室で過ごしていた生活から一転して時間や行動の自己管理が求められるようになります。早めに対応して心身の健康を保ち、有意義な学生生活を送っていただければと思います。」

「大学生として過ごす時期というものは、初めて親元を離れて自立をしたり、自分の将来について吟味・選択したり、あるいは、決まった時間に登校して決まった教室で過ごしていた生活から一転して時間や行動の自己管理が求められるようになります。早めに対応して心身の健康を保ち、有意義な学生生活を送っていただければと思います。」

**カウンター 非常勤講師 渡邊 紀子**

「『看護師、救急救命士。2015年3月まで札幌市立大学看護学部講師、現在大学・専門学校非常勤講師』」

「『看護師、救急救命士。2015年3月まで札幌市立大学看護学部講師、現在大学・専門学校非常勤講師』」

**国際交流プログラム 韓国・ロシアから交換留学生**

「平成27年度も本学の各交流協定校から留学生を迎え、ロシア・ノボシビルスク総合大学から4月3日に、同交通大学からは4月4日から4月4日にそれぞれ」

大田大学校	金昭賢(キム・ソヒョン)さん
ノボシビルスク総合大学	ボボワ・アリョーナさん アゲキャン・アニーさん ベンコヴァ・マリアさん
サハリン大学	フィチコフ・アンナさん ブルカ・リディアさん プリトワ・イリナさん
シベリア交通大学	ジュコワ・ナタリアさん

**平成28年度北海学園大学 編入学・転入学試験日程**

学部	学科	試験期	出願期間	試験日
経済学部	1 経済学科・地域経済学科	一般・推薦	2015年10月13日(火)～10月23日(金)	11月7日(土)
	2 経済学科・地域経済学科			
経営学部	1 経営学科・経営情報学科	一般・推薦	2015年8月17日(月)～8月28日(金)	9月12日(土)
	2 経営学科			
法学部	1 法律学科・政治学科	一般・推薦	2015年9月30日(水)～10月9日(金)	10月24日(土)
	2 法律学科・政治学科			
人文学部	1 日本文化学科・英米文化学科	一般	2015年9月30日(水)～10月9日(金)	10月24日(土)
	2 日本文化学科・英米文化学科			
工学部	1 社会環境工学科	一般	2016年1月18日(月)～1月22日(金)	2月20日(土)
	2 建築学科・電子情報工学科・生命工学科			

※法学部2年次編入・転入学試験はII期のみ実施。

**社会人特別編入学・転入学試験**

学部	学科	期	出願期間	試験日
経済学部	1 経済学科・地域経済学科	I期	2015年10月31日(土)～11月13日(金)	11月29日(日)
	2 経済学科・地域経済学科			
経営学部	1 経営学科	I期	2015年8月17日(月)～8月28日(金)	9月12日(土)
	2 経営学科			

**平成28年度北海学園大学大学院 入試 I期・A日程・B日程**

入試	研究科・専攻	課程	出願期間	試験日
I期	経済学研究科 経済政策専攻	修士課程	9月4日(金)～9月18日(金)	10月14日(水)
		修士課程		10月17日(土)
	法学研究科 法政治学専攻	修士課程		10月14日(水)
		修士課程		10月17日(土)
	文学研究科 日本文学専攻	修士課程		10月17日(土)
		修士課程		10月21日(水)
A日程 B日程	法務研究科 (法科大学院) 法務専攻	専門職学位課程	7月29日(水)～8月11日(火)	8月29日(土) 法学未修者コース 8月30日(日) 法学既修者コース
		専門職学位課程	9月28日(月)～10月10日(土)	10月24日(土) 法学未修者コース 10月25日(日) 法学既修者コース

※詳細は募集要項でご確認ください。URL <http://hgu.jp/>

経営学部は、これまで以上に多様な学力を身につけた

【経営学部1部(経営学科・経営情報学科)】一般入試外国語試験科目でリスニングテストを試験範囲から除外し...

入試インフォメーション

2016年度北海学園大学入学試験 ここが変わります!

- ◆ 1部・2部(日本文化学科・英米文化学科)大学入試センター利用入学試験(Ⅰ期)を新規導入します。これにより、人文学部2部の受験機会を拡大し、幅広く高等教育の門戸を開きます。

平成28年度 進学相談会 各会場とも入場無料、事前の申込みは不要です。

Table with columns for date, venue, and location for the 2016 admission consultation event. Includes individual consultation and information-only sessions.

2015年3月卒業生の就職状況がまとまりました。紙幅の制約から約200社を表1にまとめました。

就職インフォメーション

2015年 就職状況

1部・2部、男女ともに堅調に推移



昨年の就職ガイダンスの様子

これは、4年生の春から本格的な就職活動が始まる時期に、日中にアルバイトのシフトを組んだために、就活に十分な時間を割くことができなかったからではないかと考えられます。

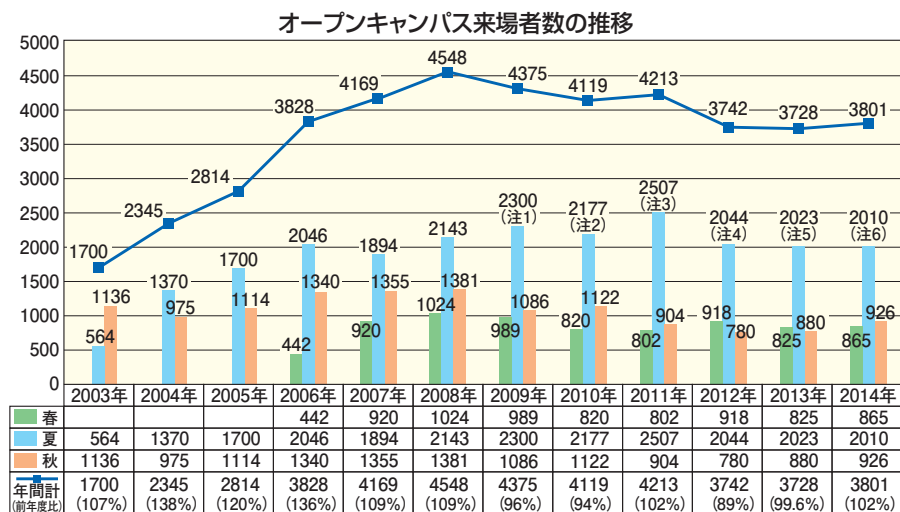
表1 2015年3月卒業生 業種別就職先

Table 1: 2015 March Graduate Employment by Industry. Lists various companies like ANA, Toyota, and others across different departments.

表2 2015年3月卒業生就職状況

Table 2: 2015 March Graduate Employment Status. Shows employment rates for departments 1 and 2, broken down by gender.

Open Campus 2015 advertisement. Details dates (6/28, 8/6, 9/27) and locations (Higashi, Yamaguchi) for the event.



※(注1)1日目1496名、2日目804名... (注4)1日目1207名、2日目837名...

杉本博之名誉教授 出前模擬授業. Report on a guest lecture by Professor Hiroshi Sugimoto regarding bridge design and failure analysis.

Job Knowledge section. Discusses the calculation of job rates and provides a formula: 就職率(%) = 就職決定者数 / 就職希望者数 × 100. Includes a comparison table for University A and B.

学長室訪問. List of faculty members and their contact information for the Dean's Office.

平成27年度 保護者懇談会・ミニオープンキャンパス. Advertisement for parent meetings and mini-open campus events with dates and locations.

大学院進学説明会. Advertisement for graduate school admission information sessions, including dates and content.

法科大学院進学説明会. Advertisement for law school admission information sessions, including dates and content.